

凡 例

1. この目録は、昭和54年10月1日現在の鳥取県立博物館所蔵の絵画を収録した。
2. 各項目の分類は、便宜上慣例に従った。
3. 各項目の記載順序は次の通りである。番号、作者名、生没年、作品名、制作年、材質（技法、形状）、寸法、収蔵の経緯、固有作品番号。
4. 作者名は各部門ごとに五十音順に配列し、同一作者の作品が2点以上ある場合は制作年順に配列した。
5. 制作年は作品に明記されているもの、制作事情のはっきりしているもののほかは、展覧会発表の年をもって制作年と見なした。
6. 発表展覧会の開催年は、作品の制作年と同一の場合は略し、異なる場合のみ記載した。
7. 寸法はセンチメートルを単位とし、画面の縦×横(屏風の場合は半双)を示した。
8. 展覧会の名称は、慣用されている略称を用いたものもあるが、そのうち主なものは下記の通りである。

帝展（帝国美術院美術展覧会） 新文展（昭和12年以後の文部省美術展覧会）
新日展（昭和33年社団法人に改組後の日本美術展覧会）
改組日展（昭和44年以後の日本美術展覧会）

編集者 学芸員 安 東 尚 文

目 次

序	1
凡 例	2
日本画	5
洋 画	25
版 画	53